

台風季節、生命を守るために

4年前の関東・東北豪雨を覚えていますか。

荒川流域では都幾川が「氾濫危険水位」に達したほか、県内でも浸水被害が発生しました。水害は決して遠い場所の話ではありません。

大雨や川の増水による洪水、土砂災害などの危険を知らせる防災情報が、さまざまな方法で発信されます。自分が暮らす町や地域の状況を把握し、迅速な避難行動につなげてください。危険を察知し、自主的に行動することが求められています。

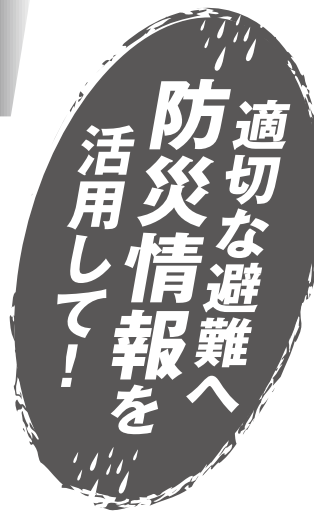
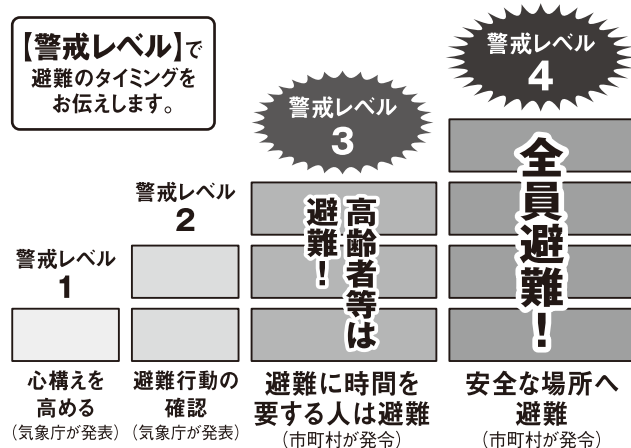


2015年の関東・東北豪雨では、県内各地の河川で水位が上昇しました。=都幾川野本水位観測所(埼玉県東松山市下押垂)

逃げ遅れゼロへ! 「警戒レベル4」で全員避難!!

警戒レベル1~2のうちに持ち物や避難場所の確認を行ってください。
警戒レベル3になったら避難に時間を要する人(高齢者や障害のある方、乳幼児等)は避難してください。
警戒レベル4は「全員避難」です。
速やかに安全な場所へ避難してください。
警戒レベル5ではすでに災害が発生している状況です。
警戒レベル5が発令される前に安全・確実に避難しましょう。

【警戒レベル】で避難のタイミングをお伝えします。



水位や雨量の状況をリアルタイムに スマホで手軽に確認できます

国土交通省の「川の防災情報」サイトから、川の水位や雨量など避難の判断に役立つ情報が入手できます。
スマホ版では、端末の位置情報を活用することで現在地周辺の情報が分かります。
リアルタイムに情報を入手して、的確な行動に役立ててください。



雨量や川の水位、洪水予報などを発信しています



迫る水害に「逃げなきゃコール」 大切な人を守るため、避難の呼びかけ

「避難して」のひと声が逃げ遅れを防ぎ、大切な人を災害から守ることにつながります。
各種アプリを入手して大切な人が暮らす地域を登録しておくことで、発令された災害・避難情報がスマホへ通知されます。
情報を確認し、大切な人へ避難を呼びかけましょう。



アプリをダウンロードして、大切な人が暮らす地域を登録してください

